

白根北中学校
学校だより

教育目標
自立 友愛 勇気



早送り視聴は得なのか？

昨今、SNSの普及でドラマや動画などを早送りして視聴する人が多いと聞きます。確かに短い時間で効率的に見終えることは時間の有効活用に思えますが…

以前、目にした新聞で『ドラマや動画の早送り視聴』について触れていました。例えば1時間のドラマを早送りして30分程度で見終えるというものです。我が家でも、妻が私の隣で毎日のように早送りしながらドラマを見ています。隣でセリフだけが聞こえてくる私には内容も流れも分からず、早口ことばにしか思えません。

便利な世の中になったものだと思う一方で「本当に便利なだけなのか？」「反対に失うものはないのかな？」と疑問も感じていました。そんな私の疑問に先の新聞記事が明確に答えていました。こんな声が紹介されていたからです。

「早送りで見た膨大な数の映画を後で見返した時に、映画の良さを10分の1も味わえてなかったことが分かった」

「作品の鑑賞の仕方は人それぞれ自由だが、得をしたつもりでも、本当はもったいないことをしているのかも知れない」

人と人との実際の関係は、早送りすることなどでできません。必ず相手との『間』とか『ためらい』など、互いの心の動きを感じ取りながら接しているはずですよ。

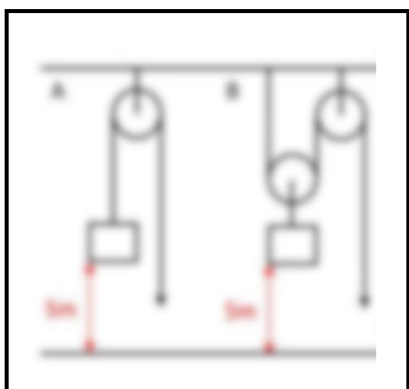
◆ 急がば回れ ◆

さて、私は「急がば回れ」ということわざが好きです。



近道だと思ったら、実は、遠回りした方が早く目的地に着く時などに使うことわざです。

私がこのことわざを好きになったきっかけがあります。それは、中学3年生の時に、「仕事の原理」を学習したことです。



左上の滑車の図を例にすると、

● 物体を動かすために必要な力は

AよりBの方が小さい。でも…

● 力を働かせる距離はAよりBの方が長い。つまり…

結局、どちらも仕事は変わらないというものです。



どちらかというところ理科の勉強は苦手だった私でしたが、この原理を習った日の驚きは覚えています。

「得をしているようでも実はどこか損をしていることもあるんだ」

「自分の身の周りでも、同じことが言えるのではないだろうか」

そんなことを考えたものでした。

以来、何か失敗した時でも「必ず収穫もあるはずだ」と考えることにしています。もちろん、その反対に成功した時でも「もしかしてどこか見落としたことがあるのかも…」と考えることも忘れずに…。



6月5日(金)に市内大会の決意
 表明式が行われました。上は、その
 様子です。当日は保護者の皆様にも
 ご参加いただきました。ありがとう
 ございました。今週は陸上の大会が
 行われ、今週末からは各種の競技が
 始まります。持てる力を精一杯発揮
 してください。

一方で、下は3年生の進路に係る
 お知らせのコーナーです。日に日に
 資料が増えていきます。必要な情報を
 確実にキャッチしましょう。



今年はまだ「暑くて大変」という日は
 ないようですが今週は肌寒い日も
 あり調整が難しかったですね。
 梅雨入りも間もなくでしょうか。
 体調管理に気をつけてください。



令和8年6月12日(金)

令和8年度 第6号

文責 校長 山口 靖博